

市駅まちづくり通信 03

駅前通り再生プランの検討 / 市駅活性化構想、公表！

第3号 2015.5.21

発行：市駅まちづくり実行会議

編集：和歌山大学観光学部永瀬研究室

4月15日に第3回まちづくりワークショップが開催されました。前回のワークショップでは、4つのテーマごとにグループに分かれ、まちづくりの課題と改善案について議論しましたが、今回は対象を「駅前通り」に絞り、再生計画の目玉となるテーマと具体的な取り組み（アクション）について、実現する時期を意識しながら話し合いました。

本号の後半では、5月18日に和歌山市より発表された市駅再整備構想についてもお伝えします。

「駅前通り再生」について議論

第3回ワークショップでは、対象を市駅前の顔となる「駅前通り」（市道・和歌山市駅前線）に絞り、現在あるものや足りないものを整理するとともに、今後の具体的なまちづくりの方向性（テーマ）を考え、それに対するアクションを短期（1～5年後まで）と中長期（10～20年後まで）に分けて話し合いました。短期のアクションでは、賑わい創出のためのイベントや歩行空間の充実、中長期のアクションでは、街路空間や景観整備のほか、交通や観光の仕組みづくりなども挙げられました。



各班で出されたテーマとアクション

※一部、内容を考慮して整理しなおしています。

	テーマ	短期的アクション：1～5年後までに実現	中長期的アクション：10～20年後までに実現
駅前通り再生プラン A班	【メインテーマ】 和歌山市駅の独自性	▶孫市のまちとしてのPR、ミュージアムなど ▶城へ向かうバスのラッピング ▶おもてなし隊の結成	▷孫市モニュメントの設置 ▷メイン通りの緑地化（広場化） ▷パークアンドライドの実現
	【サブテーマ①】 心の充実空間	▶住民への意識調査→立案 ▶舞台（イベントエリア）をつくる ▶アーケード撤去（空き店舗の有効活用） ▶歩道にベンチを設置	▷駅前に和歌山の食をメインとした複合ビル ▷川に遊歩道を設置 ▷孫市公園をつくる ▷市民農園＋農作物のマーケット
	【サブテーマ②】 交通網と飲食店の充実	▶市駅および駅前に店舗を誘致	▷船を使って川を交通網に（例：市駅からマリーナシティ） ▷紀ノ川・市堀川の遊覧船・屋台船＋語り部、水辺の店 ▷路面電車の整備
駅前通り再生プラン B班	【メインテーマ】 つどいの場	▶将来像の共有 ▶ベンチ、水遊び場、屋台村の設置 ▶健康志向のウォーキングマップ作成 ▶移動図書館、市高デパートの開催	▷市駅ビルの建て替え ▷イベントスペースの設置 ▷市民や観光客が自然と足を運ぶ場所
	【サブテーマ①】 歩行者空間の充実、 まちなみ形成	▶駅前通り、広場の再生 ▶緑や花で雰囲気づくり ▶公衆トイレ、突出しテント屋根の設置	▷駅ビルと駅前広場の動線整備 ▷車線減少＋トランジットモール化 ▷景観基準の設置。 ▷和歌山城へのルート整備
	【サブテーマ②】 商業の再生	▶出店時の補助金制度（複数の希望者にまとめて出す） ▶特産品を扱う土産物店や飲食店 ▶外国語表示の看板などの充実	▷店どうしの連携（店の雰囲気や外観の統一） ▷商業ビルの建設
駅前通り再生プラン C班	【メインテーマ】 和歌山城へつながる 楽しい歩行空間	▶市駅と城を結ぶ歴史ロード ▶観光案内所とわかりやすいマップづくり ▶車道を片側1車線にし、歩行空間を充実 ▶歩道にベンチなどの休憩スペースを設置	▷電線の地中化 ▷アーケードを撤去し新しく屋根をつくる （雨でも楽しい空間へ） ▷白パイタワーをシンボルタワーにする
	【サブテーマ①】 食を中心とした ロードづくり	▶和歌山物産展の実施 ▶飲食店が集まる場所をつくる。 ▶地主に空き店舗の有効活用を提案	▷店舗ミックスにより、駅前に和歌山県産のものが 食べられる場所をつくる
	【サブテーマ②】 歩行空間を活かす イベント	▶月1回の歩行者天国化、マーケットの開催 ▶SNSなどを利用した市駅周辺の情報発信 ▶Wi-Fiの整備	▷インバウンド観光への対応 （外国人観光客へのおもてなし）

→裏面（D班）につづく。

テーマ	短期的アクション：1~5年後までに実現	中長期的アクション：10~20年後までに実現
【メインテーマ】 生きがいの創出	<ul style="list-style-type: none"> ▶定期的に地域の掃除を行い、住民間交流を活性化 ▶若者を集める継続的なイベントの実施 ▶空き店舗で週一回のコミュニティカフェを開く 	<ul style="list-style-type: none"> ▷若い子連れ世代を呼び込む ▷何のためのまちづくりか、営利面も含めて考える
【サブテーマ①】 子ども・お年寄りが暮らしやすいまち	<ul style="list-style-type: none"> ▶高齢者が童心に戻れるようなミュージアム ▶若者を集める継続的なイベントの実施 ▶年配の人向けの観光PR 	<ul style="list-style-type: none"> ▷広すぎる駅前通りの道幅を半分にし、児童公園化する ▷ミニSLを走らせる ▷科学館などとセットで楽しめる施設・仕組みを作る
【サブテーマ②】 おもてなしができる地区	<ul style="list-style-type: none"> ▶通りの両側に花壇を設置して華やかに ▶トイレの増設 ▶外国人に対するブランディング 	<ul style="list-style-type: none"> ▷低いアーケードを撤去し、通りを明るく ▷建物やアーケードの色を統一 ▷バス停にバスの位置情報システムを導入 ▷市堀川の噴水設置、ライトアップ

ワークショップのまとめ

集いの場づくり

駅前通りに子供から大人までが日常的に楽しんで過ごせる広場や、人々が集えるような場所をつくる提案が多く出されました。ベンチなどの休憩スペースや遊び場づくり、定期的なイベント開催に関するアイデアも多く出されました。また、市民と観光客がともに利用できるような空間づくりを前提とした内容が多く挙げられました。

特色ある商業

商業の面では、駅前の空き店舗に和歌山の特産品を売る店舗を誘致することや、和歌山の「食」をテーマとした道づくりなどの提案がありました。新たに大規模な開発を行うのではなく、今ある資源を有効活用した商業活性化を望む意見が多く見られました。

各班から出された「駅前通り再生プラン」の内容を、4つのキーワードに整理してまとめました。

歩行者環境の充実

中長期的な取り組みとして、駅通りの歩行者空間の拡張や公園化、

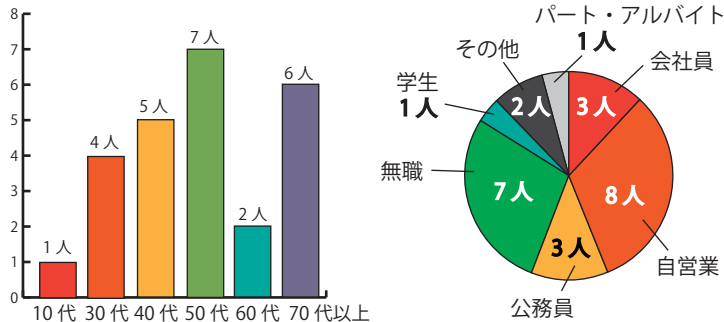
沿道の建築物に統一感を持たせるなど、歩行者目線での街路整備や景観づくりのアイデアが多く出されました。その他、国内・海外からの観光客を想定し、公衆トイレやwi-fiスポットの整備、外国語表記の案内板設置といった提案も出されました。

和歌山らしさ

和歌山市の玄関口である市駅周辺の活性化を考える上で、「和歌山城」「雑賀孫市」「紀の川」といった歴史的資源や、和歌山県産のものなど、和歌山独自のものを活用し、「和歌山らしさ」を表現することが重要であるという考えが多く見られました。

参加者の構成

ワークショップの参加者は37人(大学関係者12人含む)でした。終了後、そのうち25人の方々にアンケートに答えていただくことができました。



参加者の声

アンケートでいただいたコメントの一部をご紹介します。

休憩できる場所が欲しい。以前あった駅前の長椅子さえなくなった。(50代男性)

近所の公園がなくなったことに気づき、人が集まる公園は大切だと思いました。(30代女性)

こういう議論ばかりでなく、動くことも大事な気がします。(40代男性)

おそうじなど、身近に出来ることから取り組んでいきたいと思えます。(60代女性)

市駅を降りた時、ぱっと明るいなど感じる事ができる駅前にした。(70代男性)

市駅前の地主にも出席してもらえるように共に考えたいと思えます。(80代以上女性)

市駅活性化構想、公表！

5月18日、和歌山市と南海電鉄により、市駅再整備事業が公表されました。市の報道資料は「南海和歌山市駅活性化構想」と題し、衰退傾向にある市駅周辺のイメージ刷新、都市機能の更新や民間投資の積極的な誘導が主な目的として掲げられています。事業には、市駅ビルの建て替えと市駅への市民図書館の移転、自転車駐輪場の併設、駅前広場の再編・バスロータリーの整備などが含まれ、事業期間は平成29年度～32年度が予定されています。詳細は以下のWebサイトをご参照ください。

完成後の市駅全景イメージ
(和歌山市報道資料より)▶

和歌山市報道資料 <http://www.city.wakayama.wakayama.jp/houdou/2015/05/day/18/001.html>
南海電鉄ニュースリリース http://www.nankai.co.jp/library/company/news/pdf/150518_2.pdf



第4回ワークショップについて

次回ワークショップは、6月5日(金)19時より、城北連絡所にて開催します。9月上旬に実施を計画している、市駅前通りの一部を歩行者天国化する社会実験について議論する予定です。次回も多くのみなさまのご参加をお待ちしております！

編集後記

和歌山市から市駅再整備構想が正式に発表され、いよいよ市駅前の再生計画も現実味を帯びてきました。これまでに提出されたアイデアを皆さんとともに磨き上げ、行政とも連携しながら、より具体的で実現性のあるまちづくり提案へと高めていきましょう！

◆ 永瀬ゼミ3回生 小澤秀斗